

## ZyBox2 SC(ザイボックスツー エスシー)活用風景

これまで携帯電話を自分で操作していましたが、今回、一念発起して iPad に挑戦！



スキャン操作の初日ということもあり、おそめの設定で始めましたが、根気強く、しっかりスイッチ操作を行ってられました。初日の課題として、まずは、お母さんに iPad からメールを送ってみようということで、下の写真のように取り組んでいるところです。



画面のタッチが難しいので、1つのボタンスイッチで、iPadのスイッチコントロール機能を活用できるZyBox2SC(ザイボックスツー エスシー)をご選択頂きました。新しく購入されたiPadの画面を見ると、思いのほか、文字が小さく、ある程度、画面を顔の近くで固定する必要があり、画面タッチのスイッチ操作は、かなり難しかったです。



iPadでは携帯電話より、きっと世界が格段に広がると思いますので、ぜひ、ZyBox2SC(ザイボックスツー エスシー)とボタンスイッチで、iPadを使いこなして頂けたらと思いました。PTの先生から教えて頂いた、iPadのジェスチャー登録機能によって起動画面から、外部スイッチだけで、次のアプリ画面を開く方法は、目からうろこでした。この方法で、彼女は、自分だけで、いつでも好きな時にiPadの終了と開始ができるようになります。

活ユーザー年齢：29歳 障がい種別：脳性麻痺 主な活用場所：現在入居されている施設が主。  
どのような困難さをお持ちでしょうか？：持続的な発声での意志伝達、長文での筆談が難しくご家族やご友人とのコミュニケーションには、折り畳み式の携帯電話を使用していたが、手指機能低下により困難となってきている。  
主な活用目的：施設での余暇活動や自由時間。ご家族やご友人との連絡手段やネット検索や動画閲覧等の趣味の充実。